

★お客さまの声★～ありがとうございます～『保険見直し編』

結婚を機に、独身時代にそれぞれが加入していた保険を見直し、将来のことも考えて、安心して、無駄のないプランにしたいと思い申し込みました。初回の勉強会では証書の見方など、難しいと思っていたことが、理解できるようになり大変なためになりました。

また、自分達のライフスタイルにあわせた金額の算出などは、糸内得できる保険選びにとっても参考になりました。

要望の確認から、プランの選定、商品の紹介、その後のフォローなどとても親切に対応していただいたので、今後もおまかせしても安心して"あると完結"しています。本当にありがとうございます。

今後ともよろしくお願い致します。

＜焼津市在住30代女性＞

皆さまお寄せいただく感謝の声は、私たちがプロとしてFPサービスを提供し、改善し続けるために役立つとともに、この仕事をしていく上で最大のエネルギーとなります。どうもありがとうございます。今回紹介するお客様は、本格的な保険見直し相談サービスである「保険見直しサポートパック」をご利用された焼津市にお住まいの30代主婦様です。主婦様は最初「結婚したので夫婦とも保険を見直す必要があるのでは？」と不安に思うと同時に「なるべく保険料を少なく抑えたい」というご希望もお持ちでした。ご主人様が独身時代に加入した保険は、結婚後は死亡保障が大きく不足していることが判明。本格的な見直しの相談と一貫したアフターフォローをご希望されました。結果として、将来のこと（万が一のときとそうでないときのこと）がわかり、保険料を最小限に抑え、その分将来のための貯金がたくさんできるようになりました。

最初からムダのない保険にすることで貯蓄を増やすことを心がけました！



山中です。33歳になりました。

著作・発行 浜松ファイナンシャルプランナーズ事務所株式会社
運用や預貯金の見直し、保険見直しをご検討中の方は**まずは電話無料相談（053-474-8266）**をご利用下さい。

〒433-8122 静岡県浜松市中区上島2-1-3 1F
Tel: 053-474-8266 Fax: 053-476-0159 携帯: 090-5616-1263
メール: yamachan0511@ybb.ne.jp
ホームページ: グーグルで「浜松 FP」と入力して一番最初にでてくるところ。
(<http://hamamatsufp.jp/>)

山中崇寛: クールビズの季節。でも、機動力優先のため年中クルービズのFP

大石ゆき: キッザニアに行ってきた、2回目！保険見直しFP！！

上野陽子: メガネを新調（普段はコンタクトですが）してウキウキ！事務員！！

ありがとう通心

2008.6 第37号

第1号から読みたいという方はご連絡ください(053-474-8266)。
当社のホームページからもダウンロードできるようになりました。

浜松ファイナンシャル
プランナーズ事務所

今月のトピックス

- ・食べ物への感謝(山中)
- ・楽しみです☆運動会(大石)
- ・娘の自転車(上野)
- ・お客さまのご感想！ありがとうございます。

ありがとう通心をお読みの
1500名の皆様。そして、当社の
相談を御利用された
453世帯の皆様。心から
感謝しております。(山中)

■食べ物への感謝

こんにちは。2008年前半の最終月である6月になりましたね。6月と言えば、梅雨です。梅の雨の書いて、「つゆ」と読みますね。梅雨になって、「ああうれしい！」と思うのは蛙ぐらいでしょうか。なんて小学生のころ、通学には1km少々、25～30分ぐらいかかりました。雨の日に登校すると必ず靴から水がしみ込み靴下までビッシヨリになったことをこの時期になるといつも思い出します。自己紹介が遅れました。代表の山中



私の出身の小学校は、浜松市の「飯田小学校」です。JRの駅で言うと、天竜川駅のすぐ南側、飯田町にあります。小学生の時は、学年ごとに必ずなにか植物を育てますよね。我が飯田小学校では、5年生と6年生は、校名(町名)にちなんで(?)、稲作をしました。当時は、シーズンオフの田んぼで遊んだ経験はあるとはいえ、水の張った田んぼに入るのはもちろんはじめて。初めて、裸足ではいったときのあの感触は今でも覚えています。お米作りの大変さを経験し、食べ物への感謝の気持ちを強くもつようになりました。

だから、私は食べ物を残すことに非常に抵抗があります。出されたものは必ず食べます。残すと捨てることになってしまい、せっかく作ってくれた人に申し訳ありません。

左の写真は、飯田町の航空写真です(ヤフーの地図)。家よりも圧倒的に田畑の多い町だったりします。一応、近松駅まで車で10

娘の自転車



上野陽子です。 G.W.は、娘（小3）と友人宅で朝から晩まで遊んでいたの
で、娘の生活リズムを崩
してしまいました(^_^)

4月から娘が3年生になり、4月早々に毎年恒例の参観会がありました。

娘は、私に似て（！？）とても**恥ずかしがり屋**で人前が苦手で、2年生の時は、**3学期**に入ってやっと発表が出来たくらいです。

参観会前にあった**家庭訪問**で、担任の先生にその話をしたら、参観会で**娘が手を上げ**、先生が指してくれました！！ もちろん私は**大興奮**（◎o◎）／

家に帰って、早速おじいちゃんとおばあちゃんに**報告**しました。 おじいちゃんとおばあちゃんも**大感激**（発表くらいで大袈裟！？）！！

おじいちゃんに至っては、「**ご褒美に新しい自転車**を買おう！！」と言い出しました（@_@）

確かに、今娘が乗っている自転車は、**保育園**の時から乗っていてとても小さい自転車です



い自転車はまた早いと忘っていました。でも、おじいちゃんからのせっかく**ご褒美**！！

買ってもらうことにしました（#^_^#）

休みの日に、娘はおじいちゃんと一緒に**自転車屋さん**へ行き、**パンフレット**をもらってきたのですが、娘は迷うことなく、すぐ**水色の自転車**に決めました。

次の日に早速おじいちゃんに新しい自転車を買に行ってもらったのですが、すぐに見えるわけではないのですね。 まず**注文**をして、**2週間後**くらいに届く・・・ということでした。

新しい自転車が届くまで、娘の**落ち着きのなさ**・・・ その気持ちはよく分かりますが（笑）

そして、待ちに待った**新車到着**！！
（新しい自転車）
↓



小学校時代は、**兄のお下がり**の自転車に乗っていた私には、とても羨ましい限りです。学年で1番**小さい**娘には、**22インチ**の自転車はまだ大き過ぎたのですが、**付属品のネジ**に付け替えれば、もう少し低く出来、初めは**危なっかしく**乗っていた娘も、今では軽く（！？）乗りこなし、元気に新しい自転車で**走り回**っています！！



楽しみです☆運動会



分ぐらいなんですけど。（by 山中）



大石ゆきです。四川大震災のニュースに涙しました。育児には悩みは絶えませんが、我が子たちがここにこうして元気であることを、幸せに感じました…。

そろそろ梅雨に突入しますね。この時期は運動会シーズンです。

私が子どもだったころは、運動会といえば“秋”だったのですが、最近はこの時期にやるところが多いようです。

今年は我が家では、子供が3人とも小学生ですので、運動会はほとんどずっと誰かが出場しています。

一生のうちで、一番見応えのある運動会になると思います（^-^）

私自身は子供の頃、あまり運動会が好きではありませんでした。

何故かって…それはもちろん、体育が苦手な子だったからです（-_-；）

最初から苦手だったわけではありません。幼稚園の頃は体操教室にも通っていて、壁を使った倒立（逆立ち）や、幼児用ではありますが跳び箱6段なども得意でした。

それが、**ある時期から急激に運動が嫌いになってしまった**(>_<)のです。

きっかけは2つ。

1つめに、跳び箱で大失敗をしたこと。

いつものように、張り切って跳び箱に向



が跳び箱の向こう側に滑ってしまったので

す。

2つめにプールです。

飛び込みが得意で大好きだった私は、これまたいつものように飛び込み台に立ち、先生のスタートの合図のホイッスルに合わせて、張り切って飛びこみました。

またまた勢いよく飛びこみすぎて、**プールの底**(これがまたかなりザラザラしていたんです)胸からお腹にかけて、**ゾリッとこすってしまった**んです。

これがまた痛いなのなんて…。

それでもその時までは水泳嫌いにはなりませんでした。

ただその事件からあまり日をおかず、**致命的なことが起こりました**。

また同じように飛び込み台に立ち、同じように先生のホイッスルで飛び込んだ瞬間、**向こうずねに激しい痛み**を感じました。

ナント飛び込んだ瞬間、**飛び込み台の角に、向こうずねを強くぶつけてしまった**んです！
目が飛び出すかと思うほどの、激しい痛みでした。

これらの事、小学校低学年のうち、**すべての運動に抵抗**（マ?）、小学校の中学年になるころには、すっかり運動嫌いになってしまったんです…（-_-；）

さて、今年の運動会では我が子たちはいろ